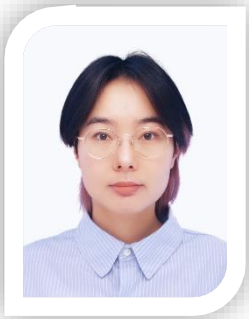
公益財団法人 日本国際教育支援協会
Japan Educational Exchanges and Services

令和４年度 冠奨学金受給生の声

◆三菱商事留学生奨学金



熊本大学
中国
何 慕さん

この度は、三菱商事留学生奨学金に採用していただき、誠に有難うございました。ご支援をいただいたおかげで、博士前期課程のこの２年間、研究に集中し、研究者として大きく成長することができました。
公益財団法人日本国際教育支援協会の皆様方、ご寄付していただいた三菱商事株式会社の皆様方に感謝を申し上げます。
私は、児童虐待における中国と日本の保護者の認識についての研究を行っております。多文化共生社会における児童虐待予防は喫緊の課題であり、児童虐待における日中保護者の認識について調査し、その実態を明らかにすることで、日本と中国の子育て支援や児童虐待予防施策の提言に貢献できると考えます。規模はまだまだ小さいですが、ご支援をいただいたおかげで、博士前期課程の期間内に一つの国際研究を成し遂げました。 私は、専門である公衆衛生看護学の発展、そして学生の育成に貢献できる大学教授、また国籍問わず人々の健康に貢献できる研究職となる事を目指しております。この目標を達成するにあたり、国際的な視野や幅広くかつ高度な知識や技術、そして多様な発想力を得るために、熊本大学保健学教育部の大学院博士前期課程に修学し、授業や研究活動並びに学外での学術活動にも積極的に取り組んできました。博士前期課程の時間を可能な限り研究や勉学、学術活動に充てるために三菱商事留学生奨学金を申請するに至りました。 研究活動では、自身の知識や学部の時に公衆衛生の予防医学課程で勉強したデータ解析技術を活かし、先生方や院生の皆様方との共同研究にも尽力してきました。おかげで、博士前期課程の短い２年間に数本英語論文と日本語論文を発表できました。学会活動にも積極的に参加でき、学術交流を通して自分の研究だけではなく、多分野の研究課題や新しい技術を知ることができました。このような活動に全力を注いでこられたのは、奨学金のご支援があったからだと実感しており、ご支援くださる皆様のおかげで、私は研究者として、とても貴重な成長時間を得ることができました。博士前期課程のこの２年間、大変充実した毎日を過ごす事ができておりました。
最後に、改めてご支援いただいている皆様に心から感謝申し上げます。残りの学生生活も研究活動と学術活動に尽力し、より一層修養を積むことで自分の目標を達成できるように精進したいと思っております。そして国籍問わず、より多くの人々の健康へと貢献できるよう励んでまいります。

◆JEES・石橋財団奨学金

大阪大学

韓国

趙　洙江さん

この度は JEES・石橋財団奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。

私は多視点から日本美術について研究し、その結果を通して日韓交流に貢献する研究者になるため、文学専門にも関わらず、大阪大学大学院の日本東洋美術史研究室への進学を目指しました。おかげをもちまして、勉学に打ち込める環境を得ることができ、近代日本美術である「新版画」について新しい発見を述べた論文を提出することで、無事に修士課程に入学することになりました。

金銭的な余裕は無論、美術史を専攻する留学生として「JEES・石橋財団奨学金」の奨学生に採用されたという誇りと帰属意識が、留学生研究生に大きな励みになりました。美術史の分野でグローバルに活躍できる人材に支援される本奨学金の趣旨を忘れず、これからも一生懸命勉強して参ります。